

こぶしの花	学校教育目標 日々のめあてを持ち 心豊かで 主体的に生きる力を持つ子の育成	市川市立国府台小学校 市川市国府台5-25-4 TEL 047-372-4672 FAX 047-372-4673
	重点目標 三つの元気 ～頭の元気 体の元気 心の元気～	文責 校長 小西 昭仁



日中は夏を思わせるような日差しが続いておりますが、朝晩には秋の気配を感じることもできるようになり、帰宅途中の道端で虫の音が聞ける時期になりました。

さて、42日間の夏休みもあっという間に終わり、2学期がスタートして2週間が経ちました。夏休み中の児童・教職員に係る大きな事故等の報告はなく、まずは一安心しております。そして、コロナ禍が緩和された夏休みを児童たちが有意義に過ごせたことを感じさせるように、校内には元気な声が響き渡り、少し成長した表情で授業や諸活動に取り組んでおります。

2学期は6年生の修学旅行をはじめ、各学年の校外学習やふれあいデー、校内音楽会や芸術鑑賞会などの文化的行事、4年ぶりに開催される市内陸上大会ほか、様々な学校行事や学年活動を予定しています。また、教職員も資質向上・授業改善に向けて研究授業に励んでいきます。そのような中で、児童たちが良き経験や授業を通して、さらに成長できるような充実した学期にしていきたいと考えております。引き続き、教育活動及び学校運営へのご理解とご協力をお願いいたします。

また、先日の台風による臨時休業やインフルエンザ感染拡大防止に伴う学級閉鎖など、緊急的な対応にご協力をいただき、ありがとうございます。緊急的な対応を取る際には、的確な情報収集や関係機関との協議はもちろん、保護者の皆様の様々なご事情も考慮いたしますので、判断に苦慮することがあります。しかし、最終的には児童の安全・安心を最優先した、その時点における最善の判断に尽力しております。保護者の皆様には、ご迷惑をおかけすることもあります。非常変災時ほか緊急的な対応へのご理解とご協力も、併せてお願いいたします。

《令和5年度 第1回 国府台小学校 学校評価 6月実施分 回答率 73.5%》

6月実施の学校評価アンケートの集計結果をご報告します。

学校評価は、「教育水準の維持・向上」「学校運営の改善」「評価の説明と協力依頼」を目的として行っています。

評価を考察しますと、概ね「そう思う」「ややそう思う」の肯定的な評価の割合が多くを占めてはおりますが、「学習への取り組みや表現力」「体力向上」「特色ある取組」「個に応じた指導・支援」などに改善すべき課題があると考えます。他の項目に関しても、甘んじることなく、さらに「そう思う」の割合が高まるよう尽力してまいります。

また、記述による数多くのご意見・ご要望もいただきました。要約した回答は次号にて掲載いたしますが、全教職員で「当事者意識・切実感・連帯感」を持って真摯に受け止めるとともに、各学年・校務担当ごとに検討・協議する機会を設けてまいります。その上で、「実行できること」「変えていけること」「ご理解・ご協力を願うこと」など精査して、今後の学校運営に生かしてまいります。

多様性や寛容性の時代への変容、コロナ禍や自然災害等の想定外の日常、教職員の働き方改革などの中であって、学校は今までの経験や常識だけにとらわれることなく、様々な工夫と状況に応じた対応を考えていかなければなりません。しかし、その考えの中心は「児童の安全・安心」「児童の成長のため」ということには変わりありません。

今後も、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご支援を賜りながら、信頼される学校づくりを推進してまいります。

(4 : そう思う 3 : ややそう思う 2 : あまり思わない 1 : そう思わない)

		評 価 項 目	評価結果 (%)			
			4	3	2	1
確 かな 学 力	1	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	31.0	52.2	13.3	3.5
	2	お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	19.5	40.7	31.4	8.4
	3	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	34.2	43.3	17.0	5.5
	4	お子さんは、読書に親しんでいる。	33.6	27.8	23.9	14.7
	5	お子さんは、自分の思いや考えをわかりやすく伝えている。	20.2	46.9	26.0	6.9
豊 かな 心	1	お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	32.5	41.4	18.0	8.1
	2	お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	42.3	48.2	7.8	1.7
	3	お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	51.8	41.6	6.1	0.5
	4	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	54.4	35.3	6.7	3.6
健 や かな 体	1	お子さんは、すすんで（外で遊ぶなど）体を動かしている。	43.7	31.9	17.8	6.6
	2	お子さんは、自らの安全（交通事故・けがなど）に気をつけて生活をしている。	44.9	44.9	8.8	1.4
	3	お子さんは、規則正しい生活習慣（睡眠・食習慣など）が身についている。	43.0	42.7	11.8	2.5
	4	お子さんは、学校給食を楽しみにしている。	60.6	26.6	8.1	4.7
信 頼 さ れ る 学 校	1	学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。	29.7	56.0	11.4	2.9
	2	学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	33.3	53.5	10.5	2.7
	3	学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	32.7	53.3	11.0	3.0
	4	学校は、特色ある取組や教育を進めている。	18.5	54.8	23.0	3.7
	5	学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	21.6	53.4	19.2	5.8
	6	学校は、児童の安全確保に努めている。	38.7	46.2	12.8	2.3

こうのとりの会様より、お祭りについての掲載依頼がありましたので、本紙面にてご紹介いたします。

＝ 御 礼 ＝

7月29日に開催いたしました「第7回こうのとりの祭り」は、好天に恵まれ、今年度も国府台小保護者の皆様のご理解・ご協力を頂き、無事終了することが出来ました。厚く御礼申し上げます。

主催のこうのとりの会は、子供たちの笑顔と地域連携を目指し、地域の有志（国府台小保護者の現役およびOB・OG）14名で構成されている任意団体のため、これだけ大規模になった本祭りを運営していくことの大変さはありますが、今年も出店団体や地域の協力団体・事業所の皆様にも支えて頂き、感謝しかありません。また、準備や片付けでは保護者の方々にもボランティア参加頂けたことは、運営上大きな力となりました。

更に、毎年感じるのですが、会場内でのトラブルもほとんど無く、終了後のゴミの散乱も見かけない現状に、ご来場頂いた方々のマナーの高さに感心するとともに、それが我々の意欲にもつながります。

今後も課題解決や新たな取組を目指し、このお祭りが、子供たちが大人になっても夏の不思議な思い出として心の中に残ることを願いつつ、更には子供・保護者・地域の方々が集える年に一度の同窓会的な役割が担えるよう活動を続けてまいりますので、来年もご支援をよろしく願いいたします。

こうのとりの会 代表 尾崎 えみ子（学校支援コーディネーター）